

川通中だより

学校教育目標：向学 自立 協働

さいたま市立川通中学校 TEL 048(799)1061 FAX 048(799)0436

ひとりでできること、仲間とできること

校長 矢部 尚

昔のある先生のお話です。仮にその先生をA先生としましょう。A先生は、学生時代にテニスをしていました。当時、テニスは全国的にブームでしたが、A先生の高校時代は、華麗なスポーツとは程遠く、大変厳しい練習の日々でした。例えば、日頃の筋トレでは、腹筋100回3セット、腕立て伏せ100回等当たり前でした。長期休業中は、片道3kmのコース2往復を集団で声をだして走らないと、コートでボールを打たせてもらえませんでした。学校にコートが1面しかなく、そのコートを3つの部活動で使っており、週に2日しかコートに入れなかったのです。否が応でも、筋トレが増えていったのです。そんな訳で、テニスが上達することもなく、根性と体力が人一倍ついた高校時代でしたが、A先生はテニスが好きで、大学時代も社会人(教師)になってからもテニスは続け、勝つことを目標に練習し、大会にも参加をしていました。

A先生は、教員2年目の年の7月に県南大会に参加をしました。当時、A先生は、民間のテニスクラブで毎日曜日に朝から晩までテニスをしており、自分のプレーにもそれなりに自信をもっていました。この大会も県大会の出場権を獲得するために出場しました。最初の1回戦で対戦した相手は、非常にミスが少ない選手で、一進一退の攻防が続きました。互いに何度もマッチポイントが訪れましたが、最後はA先生がマッチポイントを奪い、勝利することができました。非常に長い試合で、他の試合の3倍の1時間30分かかった試合でした。試合が終わり、対戦相手と握手をして、コートをでると、大会運営から5分後に次の試合に入りますと言われました。あまりに時間がかかったため、A先生のコートだけ、進行が大幅に遅れていたのです。自分の中では、もう少し休ませてほしいという気持ちがありましたが、仕方なく5分後に2回戦を行いました。最初のウォームアップの時、今度の相手は勝つのは難しくないと感じ、余裕をもって試合に臨みました。しかし、実際に試合が始まると、相手のプレーはウォームアップの時と同様だったのですが、自分がプレーに集中できず、一つ一つ打球が雑になっていました。途中でそのことに気がきましたが、最後までプレーを変えることはできず、あっさりと負けてしまいました。最初は、試合が終わった後ですぐに次の試合を入れる運営に問題があると内心ムツとしていましたが、時間が経つにつれ、プレーが雑になったのは、メンタルが弱いからだ。メンタルが弱いのは自分に体力がないからだと思うようになり、次の日から、学校が終わり、家に帰ってから毎日1時間走ることを決意しました。普段は夜9時ごろに帰るので、夕食を食べてから走っても余裕をもって就寝できました。また、走っていると他の走っている人から声をかけられ、結構きつい1時間のランニングも続けていくことができました。

ランニングを始めて、1週間ぐらいたった時にA先生に大きな試練がやってきました。それは、仕事が遅くなり、家に帰ったのが夜の12時になってしまったのです。A先生は、悩みました。これから走ると、就寝は夜中の2時を過ぎてしまい、翌日朝6時に起きられるかが、心配でした。A先生は心の中で葛藤しました。結論から言うと、その日は走るのをやめました。仕事に影響しては、社会人としては失格だと自分を納得させました。次の日、いつもより、少し遅く夜10時に家につきました。この時、A先生は、昨日ほど悩まず、次の日の仕事を理由に走るのをやめてしまいました。そして、最初は、強い信念で走ることを決意し、実行していたA先生は、走るのをやめる口実を考えるようになっていました。そして、いつか、走ることは自然消滅してしまいました。

高校時代に嫌で仕方がなかった筋トレは、途中で挫折することなく続けることができましたが、自分の信念で始めた夜のランニングは、簡単に終わってしまいました。

人は、自分の為になることがわかっても、苦手なことや大変なことに対して、ひとりで続けることは大変なことです。しかし、皆で取り組むと結構我慢して取り組めるものなのです。そして、続けていくことが力になるのです。これは、授業や部活動にも通じる場所です。同じ時間を費やすのなら、自分の為になる時間の使い方をした方が良く決まっています。

今、あなたが受けている授業は、あなた方にとって楽な授業ですか、自分たちを鍛える授業になっていませんか。部活動は、目標を達成できる練習をしていますか。ただ何となく行っている活動ですか。3年生の皆さん、運動部は最後の大会まで1ヶ月となりました。始業式で話しましたが、30枚(1ヶ月)きれいに積み重ねた紙は、簡単に破れません。授業でも部活動でも、1日1日を大切に、意味のある取り組みを期待します。努力に裏付けられた自信にあふれる笑顔を大会会場で見られることを保護者の方と一緒に楽しみにしています。

さて、これから連休もありますが、生徒たちも学校生活に慣れ、いろいろな変化が見え始めてくる頃です。連休で心身ともに上手にリフレッシュし、新たな気持ちで5月をスタートしていきたいです。生徒の様子で気付いたことがございましたら、どんな些細なことでも構いませんので、学校にご相談ください。

厳粛な雰囲気の中で、始業式・入学式が行われました

入学式～88名の新入生を迎えました

平成28年4月8日(金)、たくさんのご来賓のご臨席を賜り、盛大に第70回入学式が挙行できました。本年度は88名の新入生が加わり、全校生徒数は267人でのスタートとなりました。また、本年度より特別支援学級が新たに設置され学級数が10学級になりました。式では新入生代表として川通小学校出身の渋谷 藍さんが新入生誓いのことばを、在校生を代表して生徒会長・松重優理乃さんが歓迎のことばを発表してくれました。ともに立派な発表で、平成28年度のすばらしい幕開けとなりました。

また、入学式に先立ち、始業式を実施しました。2、3年生が新しいクラスで整列後、厳粛な雰囲気の中で式が行われました。始業式では、生徒代表の鶴田祐基くんが決意のことばを述べてくれました。川中生のだけれども、これからの一年を大切に生活していつてくれることを期待しています。

新歓フェスタが行われ、生徒会専門委員会・部活動が本格的に始まりました

4月14日(木)午後、新歓フェスタが実施され、2・3年生の先輩が、専門委員会や部活動について1年生に詳しく説明しました。特に、部活動については、限られた時間でどの部も精一杯のアピールをしていて、1年生にとって各部の活動の様子が具体的にわかる時間となりました。また、4月27日(水)には第1回目の専門委員会が行われ、委員長の選出や活動方針、活動内容などが話し合われ、今年度の活動が開始されました。専門委員会は、川通中の学校生活をより楽しく、快適に過ごすため、生徒が中心となる行なう活動です。川通中の伝統を受け継ぎ、生徒の力でさらによい学校をつくってほしいと思います。



▲ 科学技術部の発表時の様子

部活動入部状況 平成28年4月30日現在

部活動	1年	2年	3年	合計
野球	4	4	3	11
サッカー	11	20	8	39
女子バスケットボール	10	8	5	23
男女剣道	4	2	7	13
男子ソフトテニス	7	6	10	23
女子ソフトテニス	9	9	9	27
卓球	14	16	7	37
女子バドミントン	9	13	6	28
吹奏楽	5	8	12	25
美術	5	6	5	16
科学技術	10	1	9	20

1年生の入部が終わり、各部の人数が確定しました。各部とも、活気に溢れています。

